

試合番号 : 379		試合会場 : 五所川原市民体育館				観客数 : 1,325	
開始時間 : 11:00		終了時間 : 12:19		試合時間 : 01:19		主審 : 澤 達大	
副審 : 津嶋 由香		東レアローズ		9勝 4敗 ポイント: 27		ヴィクトリーナ姫路	
通算		25		第1セット 16		通算	
3		27		第2セット 25		2勝 12敗 ポイント: 7	
25		25		第3セット 18		0	
0		25		第4セット		監督コメント	
0		25		第5セット		昨日の粘りの無いプレーをチーム全員でしっかりと反省し、今日は集中したスタートダッシュを切ることができた。技術的にはサーブを切ることができた。苦しい場面が多々ありましたが、そこから選手が何とか打開しようと必死で攻撃までつなげる姿勢は見てくれましたし、届いたのではないかと思っています。反省すべきところはしっかりと反省、修正し、次へつなげていきたいと思っております。ご声援ありがとうございました。	
<p>監督コメント</p> <p>昨日の粘りの無いプレーをチーム全員でしっかりと反省し、今日は集中したスタートダッシュを切ることができた。技術的にはサーブを切ることができた。苦しい場面が多々ありましたが、そこから選手が何とか打開しようと必死で攻撃までつなげる姿勢は見てくれましたし、届いたのではないかと思っています。反省すべきところはしっかりと反省、修正し、次へつなげていきたいと思っております。ご声援ありがとうございました。</p>							
<p>要約レポート</p> <p>東レアローズとヴィクトリーナ姫路の対戦。第1セット、序盤、東は黒後、石川のスパイクが決まり、優位に試合を進める。中盤、姫路もイブナのバックアタック、金杉の力強いスパイクで応戦するものの、随所で東は、クラン、黒後、石川が角度のある強烈なスパイクを決め、25-16でこのセットを取った。第2セット、東・クランがスパイクを決めてこのセットが始まる。序盤は東し井上の速攻、関のサービスエースなどで主導権を握ったかのように見えた。しかし姫路は、イブナのバックアタックを中心に得点を重ね、中盤逆転に成功する。しかし東は、クラン、石川のスパイクで同点に持ち込み、デュースへ。最後は黒後のスパイク、大野のサービスエースでこのセットも連取した。第3セット、お互いに接戦のまま試合が進んだ。姫路が金杉のスパイクで得点すれば、東も黒後のスパイクで応戦する。中盤に入り東は、クランの連続ブロックで流れを引き寄せると、最後はクランのスパイク、ブロックが決まり、東しがストレート勝ちを収めた。</p>							

試合番号 : 380		試合会場 : 五所川原市民体育館				観客数 : 1,723	
開始時間 : 14:00		終了時間 : 16:29		試合時間 : 02:29		主審 : 高橋 宏明	
副審 : 浅井 唯由		PFUブルーキャッツ		3勝 11敗 ポイント: 10		日立リヴァーレ	
通算		14		第1セット 25		通算	
3		25		第2セット 18		4勝 10敗 ポイント: 15	
26		28		第3セット 28		2	
25		22		第4セット		監督コメント	
15		13		第5セット		本日も、お足元の悪い中会場までお越しいただきありがとうございます。序盤に流れをつかむものの、第2セットから崩れ、フルセットまでもつれる展開となってしまいました。昨日に引き続き良い部分を出して2連勝を狙いましたが、要所でミスが大きく響き、自分たちを苦しめてしまいました。今日の反省を次週に活かし、個々が細かなプレーに對ししっかりと修正していきます。2日間沢山のご声援ありがとうございました。	
<p>監督コメント</p> <p>本日も、お足元の悪い中会場までお越しいただきありがとうございます。序盤に流れをつかむものの、第2セットから崩れ、フルセットまでもつれる展開となってしまいました。昨日に引き続き良い部分を出して2連勝を狙いましたが、要所でミスが大きく響き、自分たちを苦しめてしまいました。今日の反省を次週に活かし、個々が細かなプレーに對ししっかりと修正していきます。2日間沢山のご声援ありがとうございました。</p>							
<p>要約レポート</p> <p>PFUブルーキャッツと日立リヴァーレの対戦。第1セット、1点目は長いラリーの末、日立・上坂がスパイクを決めてもぎ取る。お互い高い守備力で会場を沸かせ、長いラリーが続く展開となるが、日立のタップ、長内のスパイクが決まり始め、差を広げ、日立が取った。第2セット、流れを引き寄せたPFUは、堀口、高相のスパイクで序盤からリードを奪う展開となった。中盤以降は日立も渡邊の3連続スパイクで反撃するが、最後までリードを保ったPFUがこのセットを取った。第3セット、先ほどの勢いそのまま入りたPFUは、ドリスのブロックを含む4連続得点で狙い通りのスタートを切る。後半日立は、渡邊、長内のスパイクで徐々に差を詰め、ついにデュースへ。そして白熱したラリーの末、日立が逆転でものした。第4セット、両チーム譲らない、緊迫した展開となった。後半PFUは、津賀、堀口のスパイク、そして清水のブロックが芽え、フルセットに持ち込んだ。第5セット、両チーム勝利に向けた執念を感じる展開となった。一進一退のラリーが続くが、最後は粘り抜いたPFUが2連勝を飾った。</p>							

試合番号 : 381		試合会場 : 宝来屋郡山総合体育館				観客数 : 2,430	
開始時間 : 12:00		終了時間 : 13:36		試合時間 : 01:36		主審 : 増岡 三佳子	
副審 : 佐々木 伸子		デンソーエアリービーズ		10勝 2敗 ポイント: 29		埼玉上尾メディックス	
通算		21		第1セット 25		通算	
0		20		第2セット 25		8勝 5敗 ポイント: 25	
18		25		第3セット 25		3	
0		25		第4セット		監督コメント	
0		25		第5セット		本日は、デンソーのホームゲームという事で大歓声の中でアウェイとして試合一戦でした。第1セットは、苦しい場面でもサービスエースが出るなどして接戦を制する事ができた。第2セットは、ミドルを含めたオフェンス陣が奮起し、第3セットは、相手の戦術が変更された中で、選手がコート内外でコミュニケーションをとり、対応してくれた。選手の対応力の高さが輝いた試合でした。チーム初となるトップリーグで5連勝目をあげる事ができた。まだまだ試合が続きますが、一戦必勝で勝利を積み重ねていきたい。ベテランに加えて若手選手も活躍し、チームとしての更なる成長に期待したい。来週は、交流戦最終週となります。しっかりと準備していきたい。本日も寒い中、たくさんの方の応援ありがとうございました。引き続き応援よろしくお願いします。	
<p>監督コメント</p> <p>本日は、デンソーのホームゲームという事で大歓声の中でアウェイとして試合一戦でした。第1セットは、苦しい場面でもサービスエースが出るなどして接戦を制する事ができた。第2セットは、ミドルを含めたオフェンス陣が奮起し、第3セットは、相手の戦術が変更された中で、選手がコート内外でコミュニケーションをとり、対応してくれた。選手の対応力の高さが輝いた試合でした。チーム初となるトップリーグで5連勝目をあげる事ができた。まだまだ試合が続きますが、一戦必勝で勝利を積み重ねていきたい。ベテランに加えて若手選手も活躍し、チームとしての更なる成長に期待したい。来週は、交流戦最終週となります。しっかりと準備していきたい。本日も寒い中、たくさんの方の応援ありがとうございました。引き続き応援よろしくお願いします。</p>							
<p>要約レポート</p> <p>第1セット、埼玉上尾メディックスはシュジュニナル、吉野のスパイク、デンソーエアリービーズは野村、シニアードのブロックなどで点を重ね、お互い一歩も引かない展開となる。終盤抜け出したのは埼玉上尾。吉野のサービスエースで21-19とし、その後もシュジュニナルの攻撃がたて続けに決まり、セットを先取した。第2セット、終始埼玉上尾のペースで試合が進められる。東谷のスパイクで追いつこうとするデンソーを、サンディアゴのブロックやシュジュニナルのスパイクで引き離す埼玉上尾。セッターを田原にしてリズムを替えようとするデンソーだが、埼玉上尾の粘り強いレシーブにミスが誘われる。最後までシュジュニナルの鋭いスパイクが決まり、埼玉上尾が2セットを連取した。第3セット、埼玉上尾シュジュニナルの勢いは止まらない。スパイクにブロックにと縦横無尽に活躍し、チームを勝利へと導いた。</p>							

試合番号 : 382		試合会場 : 宝来屋郡山総合体育館				観客数 : 2,100	
開始時間 : 15:00		終了時間 : 16:19		試合時間 : 01:19		主審 : 桑原 健輔	
副審 : 北村 友香		トヨタ車体クインシーズ		11勝 3敗 ポイント: 29		NECレッドロケッツ	
通算		25		第1セット 17		通算	
3		25		第2セット 16		7勝 5敗 ポイント: 21	
25		20		第3セット 20		0	
0		25		第4セット		監督コメント	
0		25		第5セット		ゲーム初盤から終盤にかけて、サーブが機能せず、相手に良い状態で攻撃されるケースが多かった。また、良い状態で点数を取り切れなかった場面も敗因だと感じる。今週の2試合で出した課題を整理し、来週の試合までに修正できることをしっかりとしていきたい。本日も寒い中、たくさんの方の応援ありがとうございました。引き続き応援よろしくお願いします。	
<p>監督コメント</p> <p>ゲーム初盤から終盤にかけて、サーブが機能せず、相手に良い状態で攻撃されるケースが多かった。また、良い状態で点数を取り切れなかった場面も敗因だと感じる。今週の2試合で出した課題を整理し、来週の試合までに修正できることをしっかりとしていきたい。本日も寒い中、たくさんの方の応援ありがとうございました。引き続き応援よろしくお願いします。</p>							
<p>要約レポート</p> <p>プレミアカンファレンス2位のNECレッドロケッツとスターカンファレンス2位のトヨタ車体の対戦。第1セットはトヨタ車体、荒木の2連続サービスエースで幕を開ける。その後もトヨタ車体は荒木、渡邊の速攻やダイレクトスパイク、ネリマンのサービスエースなどでブレイクを重ねる。一方、NECは曾我、塚田の2枚替えで流れを変えようとするが、勢いに乗ったトヨタ車体がNECを突き放し、第1セットを先取した。第2セットもトヨタ車体が優位にゲームを進める。ネリマンのスパイクに加え、嶋原と渡邊のブロックポイントでリードを広げる。さらに、途中から入った金本の活躍でNECに反撃の隙を与えず、このセットも連取した。第3セット、NECの荒谷や曾我がスパイクを決めると、トヨタ車体も渡邊やネリマンが得点を重ね、接戦となる。中盤になると、トヨタ車体が組織的なディフェンスからラリーを制し、流れを掴む。最後はトヨタ車体の荒木がブロックアウトを決め、交流戦3勝目を手にした。</p>							

試合番号 : 383		試合会場 : SAGAサンライズパーク総合体育館(旧・佐賀県総合体育館)				観客数 : 1,782	
開始時間 : 12:35		終了時間 : 14:10		試合時間 : 01:35		主審 : 山本晋五	
副審 : 木内誠二		久光製薬スプリングス		通算		5勝 7敗 ポイント : 15	
監督コメント	今季最後の佐賀大会を連勝してサポーターの皆様へ勝利を届けかけたかったが、悔しい結果となりました。相手との速いコンビネーションと攻撃力のある外国人選手に対し、私たちも随所に良いプレーが見られ、拮抗した戦いとなりましたが、自分たちのミスから相手を追う時間が多くなってしまいました。次週の戦いに向けてチームとして成長し、精度の高いプレーができるように取り組んでいきたいです。連日会場ではたくさんの方々の声援をいただき、感謝しています。まだまだ楽しい戦いが続きますが、チームとして成長していきたいと思っております。		0	19	第1セット	25	3
	25	第2セット		27			
	18	第3セット		25			
	第4セット						
	第5セット						
監督コメント		本日の対戦相手は実力と経験を武器にしている久光製薬との試合でした。自分たちのコンセプトであるサーブレシーブからの攻撃をしっかりと徹底していくことでリズムを作ることができました。前半は苦しい場面もありましたが、林、田中(瑞)が踏ん張ってストレートで勝利することができました。会場に足を運んでくださったJTマーヴェラスファンの方々、ご声援ありがとうございました。残りの交流戦をチーム一つとなって戦ってまいります。		JTマーヴェラス		通算 11勝 3敗 ポイント : 31	
要約レポート ホームで連勝したい久光製薬スプリングスと、勝って首位固めを狙うJTマーヴェラスの対戦。第1セット、久光製薬・井上和JTドレーズが打ち合い、序盤から均衡した展開が続く。中盤、JTは芥川しの速攻が効果的に決まり、徐々に差を広げる。久光製薬もファビアナの速攻や石井のスパイクで反撃するが、途中出場の橋井の活躍もありJTがセットを先取した。第2セット、久光製薬はセッターに策を投入、序盤はファビアナの速攻が徐々に決まりリードする展開に、JTは林の連続得点によって同点に追いつくと、ドレーズの強打が決まり逆転に成功。終盤、久光製薬はファビアナ、井上の活躍でデュースに持ち込む粘りを見せるが、最後はドレーズの強打が決まり、第2セットもJTが奪った。第3セット、JTは序盤、リベロ小幡の好守備から林のスパイクが決まり流れを掴む、後がない久光製薬は石井のバックアタックで応戦するが、JT田中(瑞)と林の攻撃を止めることができず、徐々に点差が広がる。久光製薬はリリーフサーバー平山のサーブで追い上げを図るも流れは変わらず、JTがストレートでホーム久光製薬を退けた。							

試合番号 : 384		試合会場 : SAGAサンライズパーク総合体育館(旧・佐賀県総合体育館)				観客数 : 1,866	
開始時間 : 15:30		終了時間 : 16:51		試合時間 : 01:21		主審 : 林淳一	
副審 : 吉岡奈々		岡山シーガルズ		通算		8勝 4敗 ポイント : 23	
監督コメント	第1、2セットは、昨日の反省が生かされ、個人、チームのルールを確実にこなして進むことができました。途中出場のメンバーも自分の役目を果たし、まずまずの活躍ができました。第3セットに入り、メンバーを替えてみましたが、安心感が流れたのか、中盤までつまづきが出て、苦戦する展開となりました。来週のホームゲームに向け、この2日間で学習したことを教訓とし、ファンと皆様に喜んでもらえるようなプレーを繰り返していきたいと思います。2日間にわたり、遠方より応援にかけてのご声援ありがとうございました。		3	25	第1セット	13	0
	25	第2セット		13			
	25	第3セット		23			
	第4セット						
	第5セット						
監督コメント		交流戦4試合目での勝利を目指して臨んだゲームでしたが、第1セットからシーガルズの粘り強いディグと巧みな攻撃に苦しめられ、なかなか自分たちのリズムが作れませんでした。第3セットになり、サーブポイントからリードしたものの、最後はこちらのスパイクミスからの失点でセットを失い、完敗となりました。今週2試合の課題を修正し、次週の準備をしたいと思います。今後ともご声援よろしくお願いいたします。		KUROBEアクアフェアリーズ		通算 1勝 13敗 ポイント : 5	
要約レポート 両チームともに連敗を避け、波に乗りたい岡山シーガルズとKUROBEアクアフェアリーズとの対戦。第1セット、序盤は一進一退の攻防が続く。岡山は居村のブロックや渡邊、金田の攻撃などで徐々に引き離す。KUROBEは白岩を投入し巻き返しを図るが、岡山は堅い守備から多彩な攻撃を展開。KUROBEを寄せつけず岡山がセットを奪った。第2セット、岡山は渡邊のスパイクやブロックで試合の主導権を握る。セッター宮下は及川の移動攻撃や金田のサイド攻撃、渡邊のバックアタックなど自在なトス回しで大きくKUROBEを引き離し、このセットも奪った。第3セット、先行したのはKUROBE。攻めるサーブで岡山を翻弄し、点を重ねる。中盤以降、岡山は堅い守備から緩急をつけた攻撃で追い上げに成功し、お互い一歩も引かぬ白熱した展開に。最後は岡山の渡邊がスパイクで接戦を制し、セットカウント3対0でこの試合の幕を下ろした。							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		-勝 -敗 ポイント : -		-勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第1セット			
				第2セット			
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		-勝 -敗 ポイント : -		-勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第1セット			
				第2セット			
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							